

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成18年12月7日(2006.12.7)

【公表番号】特表2006-507816(P2006-507816A)

【公表日】平成18年3月9日(2006.3.9)

【年通号数】公開・登録公報2006-010

【出願番号】特願2004-547020(P2004-547020)

【国際特許分類】

C 1 2 Q 1/68 (2006.01)

A 6 1 K 31/7088 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 K 48/00 (2006.01)

A 6 1 P 9/10 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

【F I】

C 1 2 Q 1/68 A

A 6 1 K 31/7088

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 48/00

A 6 1 P 9/10

C 1 2 N 15/00 Z N A A

C 1 2 N 15/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成18年10月13日(2006.10.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

a. 哺乳動物組織内のアポトーシス特異的eIF-5A及び増殖性eIF-5A双方の遺伝子発現レベルを測定し；及び

b. 該組織内の該アポトーシス特異的eIF-5A発現レベルを、該増殖性eIF-5A発現レベルと比較すること

を含むスクリーニング方法であって、

該スクリーニング結果が、該組織内の虚血の発生を識別するために用いられ、該アポトーシス特異的eIF-5A発現レベルが該増殖性eIF-5A発現レベルよりも高い場合に、虚血の発生と相互関連付けられる、前記方法。

【請求項2】

前記組織が心臓組織である、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

アポトーシス特異的eIF-5Aの発現を阻害する作用物質を含む、哺乳動物組織内のアポトーシスを低減するための医薬組成物であって、

哺乳動物組織内のアポトーシス特異的eIF-5A及び増殖性eIF-5A双方の遺伝子発現レベルを測定し、該哺乳動物組織内の該アポトーシス特異的eIF-5A発現レベルを、該増殖性eIF-5A発現レベルと比較し、該アポトーシス特異的eIF-5A発現レベルが該増殖性eIF-5A発現レベルよりも高い場合に、虚血の発生と相互関連付けられるときに、該哺乳動物の心臓組織

に提供される、前記組成物。

【請求項 4】

前記哺乳動物組織が心臓組織である、請求項3に記載の医薬組成物。

【請求項 5】

前記作用物質が、アポトーシス特異的eIF-5Aをコードするヌクレオチド配列に対して相補的なオリゴヌクレオチドを含むアンチセンス・オリゴヌクレオチドである、請求項4に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

アポトーシス特異的eIF-5Aをコードする前記ヌクレオチド配列が、配列番号3及び4から成る群から選択される、請求項5に記載の医薬組成物。